

研究主題 高等学校公民科「倫理」「公共」に関する教員の指導力の向上 ～指導内容である学問も深める～

I 団体の概要

当研究会は、東京都の高等学校公民科の教員を中心に、その他の教科や校種の教員、大学生、大学院生、他県の教員等にも開かれた、自主的に集い主体的に研究を行う団体である。なお、会の維持運営と発展のために今年度は、役員は14名、事務局は15名が担当している（役員と事務局の兼務を含む）。

II 研究の目的

当研究会は、「倫理」や「公共」などの学習内容の研究とそれらの指導方法、授業方法、評価方法の研究、それに参加者同士での課題や研究成果の共有化等を主な目的としている。

III 研究の方法

(1) 研究例会（年3回1、2、3学期に開催）

公開授業や研究発表とその研究協議を実施し、教科指導力の向上を実践的に目指す。

研究者による講演を実施した後、質疑応答も行って指導内容としての学問や現実社会について理解を深め授業技術向上に活かしている。

(2) 研究協議会（年2回夏季及び冬季に開催）

①原典訳書、哲学・倫理分野を主とする入門書・研究書の輪読を通じて指導内容に関する知見を深める。

②授業事例の発表

③教科書や資料集の比較検討、哲学対話の研修、観点別評価の実践研究など、より多くの参加者を見込んだ研究例会を実施している。

④出版物を材料とした「公共」「倫理」の事例研究

『新科目「公共」「公共の扉」を生かした13主題の授業事例集』の掲載事例について検証と考察を継続していく。

(4) 事務局と連携した研究部体制の再構築

研究例会や研究協議会の開催にあたっては、事務局との連携を図りつつ、研究部内で担当と副担当をそれぞれ充て、協力体制をつくり、研究活動を持続発展させていく。

(5) 全国組織、他教育研究団体、各大学等との交流

今後の研究活動の充実を図り、研究団体としての社会への発信力を高めるためにも、会員相互の情報共有を進め、関連教育研究団体・学会・大学等との意思疎通を密にして交流を深める。

(6) 研究紀要の発行

1年間の研究活動とその成果、課題等をまとめ、発表する。さらに会員による定期的な検討の場を提供していく。

IV これまでの研究の主な内容

(1) 学術講演

第1回「現代宗教とカルト問題」

講師 東京大学名誉教授 島藺進先生

第2回「日本社会の変容と課題：メリトクラシーを弱毒化するために」講師 東京大学教授 本田由紀先生

第3回（冬季研究協議会にて）「心理学教育への期待-パーソナリティ心理学の観点から-」早稲田大学教授 小塩真司先生

(2) 研究授業

①（第1回例会にて）墨田川高等学校2年E組「公共」における「公共的な空間における基本的原理」

②（第2回例会にて）小川高等学校3年7組「倫理」における「実存主義と自己責任論について」

(3) 読書会

夏季研究協議会の課題図書：ホルクハイマー、アドルノ『啓蒙の弁証法』徳永恂訳、岩波文庫、2007年、)

(4) 研究発表 ①「“公共”に向けて倫理の授業を考える—進路多様校と通信制高校での授業実践—」 ②公民科「観点別評価」についての研修会 ③事例1「AIの進化と職業選択」 事例2「ワクチンのグローバルな分配に向けた国際協力のあり方とは？」④「新課程「倫理」心理学分野から考える」



V 主な成果

『新科目「公共」「公共の扉」を生かした13主題の授業事例集』の発行

2023年8月刊行 **新刊**

新科目「公共」「公共の扉」を生かした
13主題の授業事例集

編 東京都高等学校「倫理」「公共」研究会

「内容A「公共の扉」で身に付けた考え方・基本原理を、内容Bおよび内容Cの学習でどのように活用すればよいか」を解決します。

- ・内容Bの法・政治・経済に関わる13主題に即した21の授業事例、内容Cの探究課題に即した4つの授業事例を紹介！
- ・授業教材としてすぐに使える資料やワークシートなどを満載！
- ・主体的・対話的で深い学びを実現するアクティビティを中心とする1年間の「公共」の授業の計画にお役立ていただけます。

清水書院 〒102-0072 東京都千代田区墨田橋 3-11-6
電話 03-5213-7131(代表) FAX 03-5213-7169
ご注文に際しましては、下記を必ずご確認ください。上記、清水書院製版所宛、お問い合わせください。

新科目「公共」「公共の扉」を生かした
13主題の授業事例集

定価 2,200円(税込) / B5判 / ISBN 978-4-389-22605-3

清水書院 東京都千代田区墨田橋 3-11-6
電話 03-5213-7131(代表) FAX 03-5213-7169

掲載している事例

指導のねらい、授業の要点がよくわかる

そのまま使えるワークシートを掲載

授業に活用できる資料や板書例を満載

実践事例

清水書院 〒102-0072 東京都千代田区墨田橋 3-11-6
電話 03-5213-7131(代表) FAX 03-5213-7169

＜令和5年度連絡先＞

団体名		東京都高等学校「倫理」「公共」研究会
代表者	所属	東京都立墨田川高等学校
	職氏名	校長 渡邊 範道
	連絡先	03-3611-2125
事務局	所属	東京都立杉並高等学校
	職氏名	主任教諭 伊藤 昌彦
	連絡先	03-3391-6530
団体ホームページ	URL	http://www.torinken.org/
	二次元コード	